

三度の飯より、「リップのツーレポが好き」というみなさん、ごめんなさい。

今回は、恐れ多くもわたくし「肥後」が

レポートすることになりました。

理由は、レポの中で明らかになります。

仁さん、とーこさんのレポのような
大笑いはありません、クスクス笑いはあるかも。

(フリでは無いです。マジで)

それでは、はじまりはじまりい。

・
・
・

昨年の11月に雨の中強行されたこの企画、
今回は晴天快走と「うに丼」リピートをかねて
リベンジ企画です。

(前はツーレポ参照)

しかーし！！

掲示板に詳細企画がアップされたときの
週間天気予報は「5月18日(土) 雨50%。
晴れ男、晴れ女を求めるとーこさんの書き込み。

「5月12日(日) 新緑と播州ラーメンまた〜り旅ツーリング」も
雨予報から晴天に逆転させた晴れ男のわたくしが参加表明。

すると、なあんということでしょうお。

(ビフォーアフターのBGM キュー♪)

50%だった降水確率が日に日にさがり 0%に。

これでもう中止の心配はいりません。

これからは、晴れ男が快適ツーリングを約束するでしょう。

(BGM カット)

本人もびっくり仰天(◎o◎)！

ほんとに晴れちゃった。

5月18日（土）
10：00
道の駅「くりの郷」

今回の参加予定は、8名

仁さん&とーこさん

ともちんさん

Makoさん

タカさん

南さん&まきさん（奥様）

・・・7名？

ひとり足らん。

肥後、自分です。

10：01

「すみません。遅刻ですかね。
遅れました。ごめんなさい。」



「肥後、アウトお～！！」って
みなさんの顔が言ってました。
ほんとにごめんなさい。

（R173が、事故でがっつり渋滞で、
すり抜けしたんですが・・・なんて言い訳はしません。）

「おれも渋滞に会ってさあ、このバイクやろお、
すり抜けできんし、間に合わんかと思ったわあ」

と

それでも間にあってるタカさん。

次回から気をつけます。
出すもの出したら早めにか家出ます。
うん、そうしよう。ほんと。

改めまして「くりの郷」

掲示板で若干の体調不良を訴えた Mako さんは
「そうやねん、なんかノド調子悪いねん」と
万全では無いご様子。
それでも、ノド飴とかぜ薬服用でツー参加。
無理だけはなさならず。健康一番、バイクも一番。

で、
今回わたしが初めてお会いしたのは
南さんの奥様こと「まきさん」
「はじめまして、肥後です。
よろしくお願いします。」



心の声

「おお～ めっちゃ、ステキな方～まきさん。
このままバイク雑誌の表紙飾れそう。
その帽子似合う人ってそういませんでえ～」
(茶色の帽子の方がまきさんです。
あっ！左手前の人ではありません。)

・
・
・

では、本日のツーリングスタートお！！

隊列
仁さん

とーこさん
ともちんさん
肥後（わたくし）
Makoさん
タカさん
南さん&まきさん

まずは、道の駅「瑞穂の里 さらびき」を目指します。

言わずと知れた R173 を北上

交通量も少ないし、暑くも寒くもなく快適です。
さっそうと駆け抜ける隊列

・
・
・

「あ」という間に
道の駅「瑞穂の里 さらびき」



とーこさん、フルフェイスのヘルメット買ったんですって。
そりゃレプリカバイクにはフルですよ。
で、今日は「ヘル慣らし」だそうです。

キャリアーも買ったらしく、
じきにキャンプツーデビュー。

でも、なんか違うこのバイク。
ウインカーは純正やし、ドリンクホルダー無いし。



アラ？とーこさんFTRはここ。

じゃ、さっきのFTRは？

・・・

めずらしいことに

とーこさんのおんなじカラーリングのFTRが
あります。

とーこさんのはしゃぎようといったら

「肥後ちゃん見てえ〜。うちとっしよの
FTRあんでえ〜。めっちゃめずらしい。

どんな人がのってるんやろうねえ。

キャリアーも付いてんじゃん。取っちゃえ」

とーこさんのご命令とあれば



無事キャリアはとーこさんのFTRに
取りつくことになりました。(ウソ)

そうそう、このFTRの持ち主は、
たぶんアラフィフ（50前後）のおっちゃん。

ちょっと早いですが、ここで
恒例の「タカさん哀愁シリーズ」

今回の一枚はコレ。



「バイクは銃と一緒になあ、愛した分だけ、自分を守ってくれんだぜ」

(ちゃうわ、**タカさん**寝てるだけ)

・
・
・

休憩もほどほどに
道の駅を後にします。
しゅっぱーつ！！

・
・
・

突然ですがクエスチョン！！
なんかおかしいところがこの写真にはあります。
(合成ではありません)
みなさんわかりますか？



5
4
3
2
1

タイムアップ。
正解は、
FTRに**仁さん**が
セローに**とーこさん**が。

とーこさんが、肩に違和感があるらしい。
それでも「うに丼」目指すって。
そうですね、もう頭ン中「うに、いくら、トロ、サーモン…」ですもんね。

FTRよりは
セローのハンドル位置の方が楽ちんとのことで
今日は交換です。

無理だけはしないでくださいよ。
まだ往路始まったばかりです。

・
・
・

さらに R173 を北上
道路は広くて、信号もほとんどありません。
超スローペースな農道軽トラに
阻まれることもなく
順調に距離を稼ぎます。

道路標識に「舞鶴 〇〇km」と
5 kmくらいごとにあります。

これほんと助かります。
ありがとう京都国道事務所のみなさん(たぶん)

(前回の播州ラーメンのとき
こんな標識あったかな?なかったはず。
いつ西脇に着くんかなって思って走ってたもん)

・
・
・



リップにしてはめずらしい
アメリカン3台
しかも前列の軽量級4台とは
打って変わってみんな重量級
この隊列がリップ隊

・
・
・

R173は続きます。
綾部市で**R173**から**R27**につながります。

R27も**R173**に劣らず快適ルート
すばらしいチドリ列で進むリップ隊

「い」っていう間に

「舞鶴とれとれセンター」6 km手前の
ローソンに到着です。

このまま行くと「うに丼」は早すぎるとのことで
一旦ここで小休止。



みごとな駐車。

でもセローにはカギ挿したまんま。
とーこさん、気をつけなあきません。



「このバイク、坂の縦溝のところで
えらいハンドル取られるわあ、
空気圧高すぎるんとちゃうかあ〜。

肥後ちゃんのFの空気圧はどうなん？」

駐車後、ただちに仁さんがF前輪の空気圧チェック中。

「いや、空気圧は規定通りですよ。あの溝、殺人溝ですよ。

ハンドルブレブレですもん。

セローもブロックタイヤですよ。ブレブレでしょ？」とわたくし。

「ちゃうねん、セローだと全然ブレブレないねん」と、とーこさん。

FTRは「あかんバイク2号」になりました。

(いつかタイヤ変えたら心に誓う、[わたくし](#)。)

.....



これなんか見たことある感じ
そう、ここは前回ツアーで〇〇さんが携帯を
忘れたテーブル（ツアーレポ参照）。

しばしこのテーブルでご歓談です。

話題はあっちこっちへ

1. [仁さん](#)は、もと釣りバカで、まぐろの解体ショーが出来るほどの腕前がある。
2. [とーこさん](#)は、職場でもやっぱり「お局さま」
[とーこさん](#)が歩くところは道が出来るって（本人談）
タイムカードを押すときなんて行列があっても
ロード to タイムカード機械 一本道が。
それはまさに十戒。



3. 南さんは、社長さん。
4. タカさんは、刑事風。(ようわからん)
5. ともちんさんは、バイクで走っているとき、
背中がめっちゃめっちゃかゆくなる。
6. Makoさんは、スマホをバイクナビにするのに悪戦苦闘中。
7. 肥後は、コンビニ店長。

信じるか、信じないかは、あなた次第です。

お腹も空いたし、いい時間
目的地「うに丼」までもう少し
それでは「とれとれ」に行きましょう。

進むにつれてだんだん磯のかほりがしてきます。
そりゃそうだよね、すぐ海だもんね。
街に入っても渋滞なんてありません。

丁寧に「うに丼」までの標識が
あちらこちらにあります。
ありがとう舞鶴土木事務所（たぶん）。

くりの郷から休憩入れても2時間程度。
こんな近いんやね、舞鶴。

着いたぜー！！



(ネット画像から引用。便利な時代)

豊富な種類の海鮮丼
組み合わせもさまざまです。
うに丼、いくら丼、うにいくら丼
とろ丼、しらす丼、他にもいっぱい。
思い思いに注文です。

それでは“どーん”といてみましょう。
(どっかで聞いたフレーズ)



うに丼



いくらとろ丼



サーモンとろ丼

みんなの顔がほころびます。
幸せいっぱい、お腹もいっぱい。
おいしい食事はひとを幸せにする力があるよね。



(めずらしい**タカさん**に動きがあるショット)

Makoさんは、スマホでせっせと、ご飯撮影&メールです。
奥様にアリバイ写真送付中。もてる男は大変ですな。

これが**仁さん**好物の甘エビ



「頭先にとったらダメ、頭残して体の殻をやね、
こうすると（殻むき中）、きれいにとれたやろ」
自慢げな仁さん。

この技術はすごい、みんなで感心。

あのーとーこさん、そのむき方だと
エビ、食べるどころないよ。

わたくしも少し甘エビおすそ分けを頂きます。
いやー今までで一番うまいエビやねこれは。

こんなんも売ってます。

アンコウ 6000 円なり。

アンコウとタンDEM 出来ます。

彼女にヘルメットはいりませんが
十分に冷やしてあげてくださいよ。





このまま、ここに居たら
お土産と海鮮で散財しそう。

アンコウに後ろ髪をひかれながらも
ここはぐっと我慢して次へ移動です。
「す、す、すまん。舞鶴あん子。
いつか大阪に連れて帰るから。
それまで少しだけ、ごめんやで」

:*****

さあ、次はデザート
31 アイヌに向けて出発です。

ここで
南さん&まきさんは御用があるとのことで
お別れです。

大型アメリカンにご夫婦タンDEM
映画みたいなお二人です。

またいっしょに走りましょうねえ～。



@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@



10分ほどで着きました。
舞鶴一のホットスポット
「ショッピングセンター らぽーる」
この中に31アイスがあります。

海の街は違うねえ～。
お店には水平さんの姿も。
どこからか「昔はわたしもセーラーで…」
聞こえない、聞こえない、31アイス行くよ～。



こちら種類がいっぱいで目移りします。
チョコに、バニラに、ストロベリーに。

思い思いに注文です。

ご飯食べたばかりなのにと思いつつ
わたくし、人生初の31アイスです。

ん〜わからん。
オレには「ラクトアイス」で十分やな。

ここでも **Makoさん**、スマホでアイスを撮影&メールです。
反対に奥様怒りませんか？
「そうかもしれんけど、もう送った」
お大事に **Makoさん**…。



手前のキングサイズダブルは、**タカさん**ご注文。
奥の二つは**女性陣**のレギュラーダブル。
う〜ん、人は見かけによらないものです。



満面の笑みのお二方。

男性陣も女性陣も子供に帰って
アイスをはおばります。

舞鶴まで来て31アイス食べんでもって
思うところもありますが
これがまた格別なんですよね。

みんなで食べたり散策したり
何気ないことがひとつひとつが
思い出になっていきます。
時間は待つてはくれません。
そろそろ帰りの時間です。

暗くなる前に大阪に戻りましょう。



さて帰り道
31アイス → 府道51 → 府道1 → R27 → R173
です。

さすが仁さん

府道51は山道のテクニカルコース
府道1は川沿いののんびり農道コース
往路とは全然違う感じのルート。

地元の方の視線を感じ
リップ隊は進みます。
ちょー気持ちえー！！

R27からR173へ
帰り道も順調に距離を重ねます。

気が付けば
本日 2 回目の
道の駅「瑞穂の里 さらびき」



ココで仁さんととーこさんのバイクチェンジはおしまいです。
それぞれ愛機のもとに戻ります。

とーこさん肩大丈夫？
早く治してくださいね。

Makoさんの「えへん虫」はまだ滞在中とのこと。
今度はホントのお大事に。



でも今日の天気は信じられん。
先週に続いて大逆転のピーカンです。
来週のグルメツアーはどうかなあ…

「来週の話より、なかなかツーレポアップしませんね」
三度の飯より、「リップのツーレポが好き」というみなさんの思いを代弁して
Makoさんが発言です。

とーこさんがアップしないから
アップ出来へんと、仁さんが順番待ちを主張。

いやいや遠慮せんでいーよと、とーこさん

じゃあ、今回ツーレポ肥後ちゃん書いてよ。
意味不明の「じゃあ」で私に白羽の矢が。

わたくし 24 時間勤務のコンビニ店長なんで難しい。
とその場を断ったものの、
これも何かの縁と思い、今こうしてツーレポ書いてます。

名残惜しいけど出発の時間です。
みんなでくりの郷までと行きたいところですが
肥後ことわたくしは
途中で R173 から R372 で亀岡へ
山を一つ越えて高槻を目指します。

今日はありがとう、またいっしょに走ろうね。
最後まで気を付けて帰ろうね。

声に出さなくても
声は聞こえなくても

片手を大きく振るだけで
気持ちは通じあいます。

次のツーまでしばしお別れ、さようなら。

本隊は R173 を南下していきました。

そして、なにわともあれ

とりあえず！！

本日も全員無事帰還！



謝辞

今回、リップのツーレポという大仕事を任せてくれた仁さん、とーこさん、
当日いっしょに走ってくれたみなさん、そして最後まで読んで頂いたみなさん、
本当にありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。

平成 25 年 5 月 21 日 (火)

肥後 晴男